

# 第17回曹洞宗青年会長崎大会



## 全国に先がけて 九州曹青 長崎大会



発行所  
曹洞宗青年会  
〒105 東京都港区  
2-5-2 曹洞宗本願寺内  
発行責任者 神野哲夫  
TEL.03-454-5411P9

青年宗侶のエネルギーを結集しよう  
社会的価値ある活動をしよう  
青年宗侶の自覚を促そう  
地域における活動の連携を深めよう

### 目 次

- 九州曹青長崎大会………7
- 九州曹青長崎大会を終えて………6
- 研修会報告………5
- 靈感商法とその対策………4
- 我が曹青を語る………3
- 散 歩 道………2

六月十一日全国に先がけて、九州曹洞宗青年会が開催された。

今年は、会場を昨年の福岡から長崎に移し、長崎市銅座町「東映イン長崎」で行なわれた。九州曹洞宗青年会は毎年、管内県単曹青持ち回りに依って開かれ、開催回数も通算十七回目を迎えた。

「大衆教化の接点を求めて」のスローガンを旗じるしに午後一時より、小倉玄照師による記念講演、午後四時半より全国曹洞宗青年会神野会長、中野副会長出席のもと総会が行なわれた。今総会では九州曹青会長、須川法昭師の任期満了にともなう新会長の選任、新執行部・役員紹介、実行報告、同計画等が発表された。

各県より会員諸兄、八十有余名の参加をかぞえ、大盛況裡に熱気溢れる大会となった。

また、後期「禅のつどい」（八月二十九日、三十日）も九州曹青（会場・佐賀）において行なわれる予定である。

（関連記事二、三面）

## 破草鞋

悪事千里を走る、いや残念ながら悪僧と言いつ換えるべきだろうか。僧侶（住職）「宗教家」など自称する者たちが「犯罪者」として続々マスコミに登場しているからだ。今年に入ってからでも枚挙にいとまがない。例えば……の書き出しで、某仏教情報誌に数々の事件例が

▼「不動塾」リンチ殺人事件や、寺宝を売却した背任事件、詐欺、使い込み事件にまじって、まさかと思われた曹洞宗の事例も明らかにされている。町長選の公選法違反と、覚醒剤取締法違反で逮捕された三十九歳の青年僧がそれだ。

▼この手の事件を扱うマスコミは、きまつて三三三の面記事風の面白記事で大きく書き立てる。当然、読者には際立って目につく。そして行きつくところが、僧侶の墮落の表現だ。

▼現代社会におけるマスコミの影響力の大きさは言うに及ばず、一行の活字が、舞時の映像があるゆる人間を洗脳する恐ろしい武器となり、一僧侶の悪評が仏教界全体の仕業と変化してしまう。

▼全国主要新聞の、宗教に関する記事のみを集録した月刊誌が発刊された。国内・海外の宗教事情、宗教学、学術、世相など多方面に亘った豊富な内容で構成されている。その七月号には、二月に発行された十五社の新聞から、二五三の切り抜きが掲載されている。しかし驚くことに、二五三記事中、曹洞宗の名が付いた記事は僅かに一件のみであった。これは宗門情勢の平穏と捉えるべきか、それとも行動なき結果と判断すべきなのだろうか。

▼僧侶の墮落と読者を洗脳する記事があったとしても、それを打ち消す行動記事が紙面を飾れば、新たな洗脳によって信頼される僧侶の復権も容易であるはずなのに。

▼それにはマスコミが食指を動かす僧侶の行動が先決である。青年僧のエネルギーを集めた、社会的価値ある行動を起こせば、必ずやマスコミはついてくるはずだから。

▼月刊誌に載った僅か一件の宗門記事は、道元大師を通じて日本文化を探る、ポランド人留学生の参拝記事であった。その禅の道場（広島市伝福寺・鈴木章純住職）が曹洞宗青年会のメンバーであったことに、何か救われるものを感じた。



# 禅からの問いかけ

## 九州曹青長崎大会

「雨の長崎で有名な異国情緒豊かな風情を残す長崎はその日、南国?特有の熱い日差しの中であった。江戸時代長崎は海外文化を受け入れる我国唯一の港で

あった。そして明治維新、坂本龍馬を始め多くの志士達の目はここに向けられ、続々と有能の士が集まりそして全国へ散っていった。

そしてこの日六月十一日、将来の宗門を担う青年僧達は各地より続々と集合した。或る者は鹿児島、宮崎から七、八時間の路のりを越え、又或る者は五時間以



## 九州大会総会

九州大会の総会には全曹青からも神野哲州新会長、中野副会長も駆けつけ祝辞を述べると共に懇親を深めた。さて、昨年度の主な事業としては、①九州曹青独自の名簿発行、②ソフトボール大会、③カレンダー製作、販売が実施された事が報告された。また、会長須川法師(長崎)の任期満了によって、新会長選任が行われた結果

久賀永雄師(佐賀)が万場、致で選出された。久賀師は佐賀県浜玉町瑞雲寺住職で、佐賀曹青の中心メンバーとして活躍しており、綿密な計画とその実行力は誰もが認める処である。就任挨拶に立った久賀師は、九曹は各県単位曹青の上部機関ではなくその連合体」として位置付け、連帯を強める為

上も東支那海の波を感えて...合計八十九名の参加を得、熱気溢れる大会となった。

大会総会に先立って、「大衆教化の接点を探る」をテーマとした「禅の会」が、今大会は「禅からの問いかけ、あなたの家族に家庭がありますか?」をメインテーマに、小倉安照師による記念講演が「NBC別館ビデオホール」に於て行われた。ここでは曹青会員以外の一般の市民にも参加が呼びかけられ、四〇〇名余りの参加者は「禅の子育て」家庭のあり方を考え直すという師の講演に熱心に聴き入っていた。

## 後期「禅のつとめ研修」

### 佐賀で開催

佐賀県曹洞宗青年会主催の「緑蔭禅の集い」が本年は二十周年を迎えることから、後期「禅のつとめ研修」と合せて記念事業として「禅の会」という統一的な禅の集いの教化活動が企画された。五つの構成からなる「禅の会」の内容は、一、写真展・二、禅の茶会・三、坐禅を聞く会・四、グルメ精進料理・五、坐禅会 特に最大の目的は五の坐禅会に

あり、「普勧坐禅」を如何に具体的に体験できるか、が今回の「禅の会」の注目されるところであろう。写真展「禅」昭和五十七年正月に博多丸の内デパートで封切られた写真展「禅」が九州管区を縦横に廻り、本年は第六回目として佐賀県立美術館画廊で開催されることになった。

所信を述べた。主な事業計画としては、これ迄通り親睦を深める為のソフトボール大会や、収益事業としてカレンダーの発行等があるが、特に本年は「後期禅の集い研修会」が福岡を会場に行われる事になっていることもあって、久賀新会長の指導力が発揮されてゆくことになる。久賀師を支える執行部は次の通り。副会長・江越博道(福岡)寺田泰徳(長崎)、庶務・吉田興博(佐賀)、会計・山下徹(佐賀)である。

新執行部、新理事紹介に続いて、各県曹青の活動状況が報告され、又全曹青からの伝達等がある閉会懇親会に入り、交通の便がまだ完全でなく特殊な地域性をもった九州において、各県の青年僧が一同に集るといふ事は何々難しいようだが、しかし、にもかわらぬ此の日集った八十数名のエネルギーには将来の宗門の発展への希望が見られ、手応えが十分に感じられた。

## 昭和62年度

## 九州曹洞宗青年会役員名簿

S 62・7・9

- |     |          |    |             |
|-----|----------|----|-------------|
| 会長  | 久賀永雄(佐賀) | 理事 | ○三浦祥善(佐賀)   |
| 副会長 | 寺田泰徳(長崎) |    | 馬渡芳憲(佐賀)    |
| 庶務  | 吉越博道(福岡) |    | ○渡辺紀生(熊本)   |
| 会計  | 山下徹(佐賀)  |    | 村上和光(熊本)    |
| 全曹青 | 長井俊英(佐賀) |    | ○甲斐義康(宮崎)   |
| 理事  | 松崎静俊(福岡) |    | 野井泰俊(宮崎)    |
|     | 中野徳満(福岡) |    | ○吉口良雄(鹿児島)  |
|     | 安倍孝道(大分) |    | 大村睦雄(宮崎)    |
|     | 島内孝宣(長崎) |    | 川原敏光(長崎)    |
|     | 山口俊哉(長崎) |    | 顧問 須川法昭(長崎) |



子供達の憂うべき問題がさけられて久しい。非行・暴力・いじめとその心は陰湿さを増している。しかし、その対策の成果が思うように上がっていないのも事実である。これらの問題の原因はいったいどこにあるのであろうか。あなたの家族に家庭がありますか? 「禅の子育て」と題して行われた記念講演で熱弁をふるわれる小倉玄照師、に聞き入る一般参加者。



代目の会長の任を仰せ付かりました。この年、全国曹曹青年会の副会長だった佐賀県・長井師が、長井師が九州曹曹再組織化を呼び掛けられました。

九州曹曹再組織化のこと

私は、当初九州曹曹という形で組織化は必要ない、という立場でありました。

実は九州曹曹は、約二十年ほど前に結成され、それが今日の九州曹曹大会として九州各県を回り持ちで会場にして大会を重ねてまいりました。言わば旧世代の九州曹曹は、現在の五十歳前後の老師がたの若りし頃、昭和三十年代後半から的高度成長政策や、核家族化の問題、さらに創価学会問題等々で触発されたようですが、その後、世代間の断層(一言

九州曹曹の活動と問題点

きて、初代会長が資金を作ることに尽力され、私はその際を利用して、教化カレンダーを作成し、その販売を通じて組織の確立を目指しました。また、九州曹曹会員名簿を編集しました。また、カレンダーの作成販売と名簿の発行は、

- 全曹曹役員
- 研修委員 甲斐 義康(宮崎)
  - 広報委員 村田 和元(長崎)
  - 組織委員 山本 定満(鹿児島)
  - 事業委員 文珠 靖産(佐賀)
- 尚、〇印は、各県曹曹会会長

九州曹曹長崎大会を終えて

九州曹曹会会長 須川法昭

去る六月十一日、長崎市に於いて長崎県曹曹青年会の主催で、九州曹曹青年会第十七回大会が開催されました。長崎放送(NBC)ワイデオールを会場に、講師に元永平寺講師・小倉玄照師をお迎えし、あなたの家族に家庭がありますか「禅の子育て」と題して記念講演が行われた後、会場を、ホテル・東映インに移して九州曹曹総会ならびに懇親会が開催されました。

総会では、昭和六十一年度の事業報告、会計報告並びに監査報告が滞りなく承認された後、次期九州曹曹青年会会長に佐賀県・瑞雲寺住職(元曹曹九州地区理事)久賀永雄師を選任し、無事閉会しました。

同時に四十二歳のこの年までお世話になった曹曹会ともお別れすることになりました。思えば、昭和五十五年九州曹曹・長崎大会を機に、長崎県曹曹青年会が結成され、昭和五十七年には、県曹曹の二

が、一年に渡る討論と準備を重ね、昭和五十七年、宮崎での大会で新生・九州曹曹の会長を、発起人の長井師にお願ひして、再度発足する運びとなりました。この時九州曹曹の副会長に指名され今日に至りました。長井師の九州曹曹再組織化にかけられた熱は並々ならぬもので、今これをなさなければもう二度と機会は、と力説されておりました。

つても単に人数のパラツキのことなのですが、が目立ち始め、このままでは年輪的な上と下を繋ぐパイプが消滅してしまう」と、いうのが長井師の呼び掛けの動機でありました。それから昭和六十年、佐賀県主催の福岡大会で、九州曹曹の第二代会長に推薦され、多くの皆様の支援を頂き、今日まで大過なく任を全うすることが出来ました。

確かに九州曹曹の組織強化には寄与したことと思いますが、これが果たして「青年宗侶の大衆教化へむけた布教活動なのか」という前会長・長井師の疑問には巨大な疑問符を提せざるをえません。組織作りには一生懸命で、頭をひねり汗を流す活動とはならなかったとは否定できません。しかしながら、熊本曹曹会が昭和五十八年宮崎大会のおり九州曹曹会脱退の表明

があつて以来四年、前会長長井師の悲願でもあった熊本曹曹会再度の入会が今年実現したことは、九州曹曹役員一同はもちろん全会員の喜びでありました。また、各県曹曹の皆さんの御協力は絶大なもので、この二年間の会長の任を果たせたのもこの一語に尽きるものであります。青年会のあらゆる資格を喪失した、多くの青年宗侶と知り合う機会を作つてくれた九州曹曹に対して、心より「ありがとうございました」と申し述べ、今後の活動については、私の及ばなかつたところを補いつつ、今後の発展を念じて止みません。

祝 北米開教總監部開教65周年 261,000円より

記念法要参列とアメリカ西海岸・ハワイの旅 [11月13日出発]

今年11月14日・15日の両日、大本山永平寺貴主 丹羽廉芳親下ご親修の下に、北米開教65周年の慶讃法要ならびに諸堂啓慶法要・式典が盛大に行なわれます。この記念すべき法要に参列し、併せて米・西海岸・ハワイの旅を満喫しましょう。

- A) ロスアンゼルスとサンフランシスコ 7日間
- B) 米西岸とグランドキャニオン 7日間
- C) 米西岸・グランドキャニオン・ハワイ10日間

※くわしくはお問い合わせ下さい。

主催 ビーエス観光

本社 〒103 大阪府北区中之島3-6-32(大阪ビル)  
TEL 06-444-2225 担当 松浦  
〒104 東京都中央区銀座1-5-1(第三太陽ビル)  
TEL 03-563-2691 担当 花崎

# 「たゞだ釈尊を行ずるのみ」 —Ayubowan Sri Lanka—



スリランカの各地で様々な歓迎を受け、どこへ行っても合掌だけで通じる「アユブワン」の世界に誰もが夢ごころであった。たとえ町の隅に浮若者を見つげようとも、暖かい慈悲がきこえて寄せられているのだらうと勝手に思ってしまう。途中アメリカの団体と出あったが、彼等はあまり楽しそうには見えなかった。きつと「ブツ」の話も聞かぬからだらう?これも勝手に想像してしまう。

読者の中にはスリランカがまるで極楽のように感じられた方がある?かも知れない。いえ、実際、参加者の中には本当に仏教の地であり、「是非とも子どもをこの僧院に留学させたい」とお願ひに出た方もあった。

## 「たゞだ釈尊を行ずるのみ」

### 現実のスリランカは?

北部への旅は制限されていた。民族間の対立がここにも存在している。ガイドさんも北部観光は勧めない。貧困は?東南アジアはどこも貧困だ。自動車も新車はたった一台見ただけだ。ただ、このスリランカの文化は二千年もさかのぼることができる。聞いた、残された石の遺跡は膨大な歴史を現している。また、歴代の国王は国民の為に数々の人工池を造つて、対岸がかわすほどのものもある。とにかくこの地で大文化が栄えたのは事実だ。

スリランカの寺には三種の神器ならぬ三種の必需品がある。ストウパ(仏舍利塔)と「菩提樹」と「涅槃仏」だ。最大の「ストウパ」は釈尊によって菩提樹が伝えられたといふスリ・マハ菩提樹寺の近くに高さ九メートルという塔がある。その頂上には巨大な宝石が埋め込まれ、それが太陽光線によって七色に輝くという。私は日頃の行いがよくないのだろうか、たった一色ブルーを確認できたのみであった。

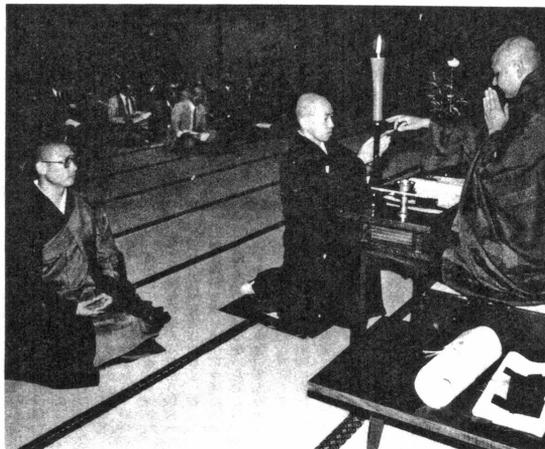


現在も釈尊の伝えたといふ菩提樹が、石垣に囲まれ大切に保存されている。勿論、緑の葉をつけて、この菩提樹寺では交換会を開き任職のご希望で電子レンジを贈つた。どこでも暖かいご飯は歓迎し、宿泊体験寺に向うことになり、体感希望は約三十名。パスの入



到着は午後八時になってしまった。暗い道を歩くといふ寺がある。住職の名古屋にいたことがあって日本語も理解できる。屋根にネオンサインがあつて自立つ学僧(高校生くらい)が三十名近く居た。さつと拝登観経、珍しそうに囲まれながら、堂内を案内してもらつた。極彩色で釈尊、信者(國王)が造型されている。その後部屋に案内される。

## 研修会報告 仏弟子誕生「得度式の実際」



去る五月十九日の総会の後、愛知第三曹青会の諸兄によって得度研修会が行われた。

得度式作法を伝えているものとして八月に印刷刊行した「永平祖師得度略作法」いわゆる「面山本」があるが、これに他、故今津洪源氏所蔵の古本「今津本」がある。これは雪山祖師が孤峰覚明に授けられ、その後室町中期に筆写されたものであり、これと筆写したものが付加されており、道元禪師が筆写した雪山禪師がこれを伝写したものと、元享元年(一三三三年)七月解制後、永光寺において覚明が伝授したことが、その奥書

に記載されている。次に今回の得度式研修の底本となった、大乗寺所蔵の出家略作法文であるが、これは室町後期の慶長七年(一六〇二年)大乗寺十世、虎室春策によって書写された。この「大乗寺本」の内容の特徴として、坐具、袈裟の授け方が短縮されている点にある。

お経ビデオ

### 生活にひろがるやすらぎの世界

日常勤行シリーズII

## 曹洞宗

その教えとお勤めの作法

第一部 曹洞宗日常勤行式  
お経の唱え方と作法のチェック

第二部 お仏壇のまつり方とお勤めの作法  
お仏壇の意味と使用作法  
お線香の作法・経本を持ち方・合掌、  
礼拝の仕方・数珠の持ち方・座法・木魚  
小さんの打ち方 他

第三部 道元禪師のご生涯とご教え

全国曹洞宗  
青年会の監修の  
もとに完成!!

●Bete hi-fi/カラー49分  
TT60-3028Fl ¥6,000

●VHS hi-fi/カラー49分  
TT60-3028Hi ¥6,000

●小社へ直接ご注文の場合は、ご希望の商品名を(おかVHSか)はつきりお書きのうえ下記宛現金書留にてお申し込み下さい。確認後、商品をお送りします。(郵送料は小社にて負担します)

〒110 東京都台東区台東4-27-5 秀和郵便ビル  
東芝EMI(株) マーケティングセンター  
TEL(03)837-0634

製作・発売 東芝EMI株式会社  
●ご注文は、お近くのレコード店、ビデオ取扱店へどうぞ。

# 第8回 禅文化学林スリラン

宿舎は学僧の部屋(二人部屋)を提供していただいた。荷物を持ち込むとすぐこの部屋の住人らしい生徒が入ってきた。英語は理解できるらしい。部屋は四畳半くらい。鉄筋の二階建て。ごさばりしている。掃除をしたのかと聞いたら「なすいたが、我々の為に随分気をつけてくれたらしい。生徒は今夜は「全員で雑魚寝」といつて笑った。瞳が美しい。笑顔が素晴らしい。丹羽師範様が「この子は目が美しくて仏の子ですな」とよく話されたが、法衣をとった本当に仏の法に居る子と思ってしまう。



型通り挨拶のあと、意見交換となった。現地の僧からは「日本の僧は妻帯をし、肉食をし、とても僧とはいえない」ときつい質問があった。日本の長い仏教の流れ、特に明治以後、現実の日本社会を話したが、充分には理解されなかったようだ。ただ、仏教徒として伝道者としては認められてもよい。日本は文化が進み僧侶は社会化についていけない程だ。スリランカも文化が進んだ尊厳のままを行ずるのみ。「我々はただ尊厳のままを行ずるのみ。答はりんとして堂内に響いた。深夜、現地の僧者の家に行くことになった。何でも家を新築すると家族のいる前夜は僧侶、近隣にきてもらい法要を勤めるといふ。日本人が来たということもあってか、多くの人が集つていた。現地の音楽はけだたまいが、不思議なリズムがあつてなれば心地よい。僧侶が十人ほど盛んに

## 深夜の仏教交流 日本人僧は 僧といえるか

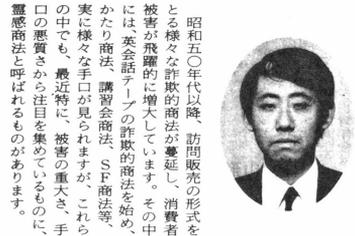
夜、近隣の僧侶とのディスカッションをした。学校の講堂のような建物。六十歳以上と越えていると見える僧侶がまた四人、現僧は我々を囲むように後に控える。

型通り挨拶のあと、意見交換となった。現地の僧からは「日本の僧は妻帯をし、肉食をし、とても僧とはいえない」ときつい質問があった。日本の長い仏教の流れ、特に明治以後、現実の日本社会を話したが、充分には理解されなかったようだ。ただ、仏教徒として伝道者としては認められてもよい。日本は文化が進み僧侶は社会化についていけない程だ。スリランカも文化が進んだ尊厳のままを行ずるのみ。「我々はただ尊厳のままを行ずるのみ。答はりんとして堂内に響いた。

に話している。マイクを使用しているのは驚いた。十二時近くに休むことになった。フツダの懐の安心感がぐさぐさりて来た。翌朝は坐禅をした。坐禅は使用していない。この住職が日本にいたこともあつて坐禅をしていようであるが、背中も曲つていては、半睡眠になつてしまふ。坐禅の習慣はないらしい。食事は在家僧が運んで来た。手たべるのには困つたが、美味い。なごりをおしめながらバスを出した。

# いわゆる 霊感商法とその対策(一)

弁護士 尾関 孝英



昭和三〇年代以降、訪問販売の形式をとる様々な詐欺的商法が蔓延し、消費者被害が飛躍的に増大しています。その中には英会話アールの詐欺的商法を始め、かたり商法、講習会商法、S.F.商法等、実に様々な手口が見られますが、これらの中で、最近特に被害の重大な、手口の悪質さから注目を集めているものに、霊感商法と呼ばれるものがあります。

日々の宗教活動を実践しておられる僧侶の方々は、人にも誰にも悩みがあるという単純な事象を充分御承知のことでしょう。そして、人は心の救いを宗教に求めます。この点に注目して、詐欺的商法に宗教的色彩を与えたものが、いわゆる霊感商法です。今から三回に亘り、霊感商法の手法と実態、法律的な解決方法を御紹介し、若い僧侶の方々がこの問題に適切に取り組むべく、一つの指針を考えてみたいと思ひます。

上で「この手相は最悪です。あなたの家系には凶縁がある。等」と、不吉なことを執拗に並べ立て、不幸を避けるため印鑑を買い求めようとする。心不安を抱いた人がセールスマンに散々不幸を言いつた後、半信半疑のうちに印鑑を買った数日後、決まて「先生、なる人物を紹介されたい。ある時は寺院に講話を聞かせるという名目で講習会場に連れて行き、「先生」から家系などを尋ねた上、先祖の供養が足りないため祖先の靈があなたを不幸にしている。等と本人の不安を言葉巧みに煽り立て、「多宝塔」と名

づけられた大理石の壺を売りつけるのである。この段階ではもちろん、人は半信半疑の状態に陥り、先生の言葉や多宝塔のおかげで救われたと称する人々のビデオを首肯するようになってまっています。悪質な霊感商法は、ここでその牙を収めることは出来ません。さらにセールスマンが足業を通うようになり、本人の貯金を聞き出し、次々と数割菩薩像などの多宝塔印鑑を売りつけ、遂には銀行もセールスマンが付き添い、定期預金を解約させるなどして、狙いを付けた人の資産を執拗に追求してくるので、ちなみに、販売価格は、印鑑が約十万円から百万円程度、多宝塔が約五百万円から

もできない。師としての資格や責任を今強く感ず、反省していかねばならない問題である。今、我々青年宗侶がやるべきことを確実にやらねばならぬ。そんな熱意が愛知第三曹普会より伝わってきた。全曹普会以来のテーマ「大衆教化の接点を求めて」そして「今期の「生命」というテーマにふさわしい研修会であった。

最後にヒツカドワ。最高の保養地である。海が美しいが、到着時間が遅く断念した。アユボアン スリランカ。美しい島スリランカ。思い出は尽きそうもない。全曹普のすばらしい研修の旅であった。苦情をいうなら、スリランカの仏教遺跡研修の文字。スリランカ仏教は遺跡ではなかった。再度の企画をお願いしたい。

**寺院墓地の 近畿圏 新設 増設 改葬 お任せください。**

新しい祈りの文化を創造する  
**メモリアルアートの大野屋**  
本社/〒187東京都小平市美園町3-2-5 大野屋ビル ☎0423-44-4111

寺院墓地のご相談受付は

- 大阪支店 ☎06-344-7777
- 横浜支店 ☎045-312-4111
- 渋谷営業所 ☎03-486-7777
- 浦和営業所 ☎0488-32-4111
- 相模原営業所 ☎0427-54-4111
- 船橋営業所 ☎0474-24-1111
- メモリアルカルチャーセンター ☎03-361-4111

◆墓地の企画・造成をはじめ、開発・経営許可の申請手続きの代行、資金のご相談、永代使用申込者(檀家)の募集受付・管理業務、建築設計・施工請負など、すべてお任せください。  
◆納骨堂、無縁供養塔の建立もお受けしております。  
◆寺院仏具、檀家の方の仏壇・位牌のご注文を承ります。  
お気軽にご相談ください





